

授産所の生産

このプロジェクトは、授産所に通う障がい者の方の働く機会を創出し、公正な対価を支払うことで自らの力で暮らしを向上させ、自立するための支援をお手伝いするものです。素材の提供や製品の販売先が決まっているので収入を確保することができます。また商品のデザインや販売をユニーが協力することにより、商品価値や品質が向上し、より良い商品の製造、販売につながります。



授産所の作業



授産所のみなさん

参加授産施設：

- 社会福祉法人大森授産所
- 社会福祉法人名古屋身体障害者福祉連合会
- 身体障害者通所授産施設 名身連第一ワークス

授産所はどんなところ？

授産所とは、障がいをお持ちの方が、働くなどいろいろな活動を通して社会参加し、自立を目指して訓練するところです。名古屋市では障がい者手帳を持っている方が利用しています。仕事は、企業からの下請け作業を主とし、自主製品を作って販売もしています。ここからの収入だけで生活することはなかなか難しく、より多くの収入が得られる仕事を創り出すことが課題です。

大森授産所主任
柴田浩二

また、このプロジェクトがメディアや店舗で紹介されることで、世の中に授産所への理解や関心が高まりました。

各地のアピタで販売

入賞作品を商品化（ユニーの品質基準をクリアし、品質表示するために素材を検査機関で検査。また使い勝手などに改良を加えるなど）し、授産所の生産能力などを考慮して、販売時期をクリスマスシーズンにしました。お客様がクリスマスプレゼント用に購入してくださり、その売り上げが授産所で働く方たちへの支援につながることを期待しました。授産所では少しボーナスが出たそうです。2011年11月21日から12月25日までの期間、各地区の大型店舗の専用売り場で販売しました。



商品販売ディスプレイ

販売店舗：

- アピタ長津田店（神奈川県）
- アピタ千代田橋店（愛知県）
- アピタ富山東店（富山県）
- ピオニーワーク東松山（埼玉県）
- アピタ鳴海店（愛知県）
- アピタ静岡店（静岡県）
- リーフワーク稲沢（愛知県）
- アピタ東海荒尾店（愛知県）
- アピタ安城南店（愛知県）
- アピタ長久手店（愛知県）

「世界の医療団」スマイル作戦キャンペーン

「世界の子供たちを笑顔にしたい」と先天性やけがや病気、戦争などで傷を負って、顔に手術が必要な途上国の子供達に医療を施し、笑顔を贈る活動です。2011年度、ユニーでは9店舗で開催し、900名を超える方々にメッセージを書いていただいたり、284万円もの募金が集まりました。この支援で78名の子供達が笑顔を取り戻す手術を受けることができました。



スマイル作戦募金活動



笑顔でハートマーク

AJU自立の家「ピア名古屋ワイン」をワインコーナーに設置

ピア名古屋は知的障がい者の授産施設です。岐阜県多治見市の修道院で収穫したブドウからワインを醸造し、販売することで自立を目指しています。また、世界の修道院で自家醸造したワインを直接仕入れて販売も行っています。ユニーは多治見市近隣の販売力のある店舗の酒類売り場のワインコーナーで「ピア名古屋ワイン」を定番商品として販売し、ピア名古屋を応援しています。



ブドウの収穫



ピアワイン売り場



5店舗のワイン定番売場で販売

ピア名古屋とワイン

ピア名古屋では障がいを持つ仲間と岐阜県多治見市にある修道院で葡萄を栽培、多治見修道院ワインや自己輸入した世界の修道院ワイン・オリジナルワインなどを販売、「障がいのある人も社会の一員として、地域で生活できる福祉」の実現に取り組んでいます。

多治見修道院の葡萄畑は、品種・環境とも他にはない特色に溢れた働く場です。我々はその圃場を無償でお貸しいただき、葡萄を丹精して栽培、美味しいワインを消費者に提供、収益を上げ、障がいを持つ人が地域で生活できる仕事としています。ユニーでは5店舗でオリジナルワイン販売と毎年11月3日に収穫を祝う「多治見修道院ワインフェスタ」の後援を頂いております。

2015年度には愛知県小牧市にAJU小牧ワイナリー（仮称）を建設、シンプルでいて、なおかつ今もっとも求められている「循環型社会」、人にも環境にも優しい社会モデルとして、誰もが集える事業展開を目指します。

ピア名古屋ワイン事業部
川原克博